

議会だより第39号

平成27年第2回定例議会

平成27年第2回定例議会が6月2日から19日までの18日間の会期で開催されました。この定例議会では、市長から提出された平成27年度いすみ市一般会計補正予算ほか14議案が審議され、いずれも原案のとおり可決、承認されました。

このほか、最終日に4名の農業委員会委員の推薦を行い、議員提出による議案1件及び決議案1件が提出され、審議の結果それぞれ可決されました。

また、議会に寄せられた請願2件については採択し、国会等への意見書が可決され、関係機関へ送付しました。

主な議決内容

○平成27年度一般会計補正予算は、3億1,284万9千円を追加し、総額148億8,884万9千円とすることは全会一致で可決されました。

○いすみ市議会会議規則の一部改正については全会一致で可決されました。

○押尾武志議員に対する議員辞職勧告決議については賛成多数で可決されました。

平成27年第2回定例議会議決結果

議案番号	件名	採決結果
選挙第1号	布施学校組合議会議員の選挙(松崎敏雄議員)	指名推選
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて(いすみ市税条例等の一部改正)	承認
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて(いすみ市半島振興対策実施地域における固定資産税の特例措置に関する条例の一部改正)	承認
議案第3号	いすみ市国民健康保険税条例の一部改正について	可決
議案第4号	いすみ市公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決
議案第5号	いすみ市文化とスポーツの森の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決
議案第6号	いすみ市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
議案第7号	いすみ市放課後児童健全育成事業に関する条例の一部改正について	可決
議案第8号	いすみ市重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部改正について	可決
議案第9号	いすみ市国民健康保険条例の一部改正について	可決
議案第10号	いすみ市介護保険条例の一部改正について	可決

議案番号	件名	採決結果
議案第11号	いすみ市道路線の認定について	可決
議案第12号	いすみ市道路線の変更について	可決
議案第13号	いすみ市道路線の廃止について	可決
議案第14号	平成27年度いすみ市一般会計補正予算(第1号)	可決
議案第15号	平成27年度いすみ市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決
報告第1号	専決処分の報告について	報告
報告第2号	繰越明許費繰越計算書について	報告
報告第3号	事故繰越し繰越計算書について	報告
請願第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	採択
請願第2号	「国における平成28(2016)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	採択
推薦第1号	農業委員会委員の推薦について	推薦
発議第1号	いすみ市議会会議規則の一部改正について	可決
発議第2号	押尾武志議員に対する議員辞職勧告決議について	可決
発議第3号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	可決
発議第4号	国における平成28(2016)年度教育予算拡充に関する意見書について	可決



女性議員欠席理由に「出産」を明記

**いすみ市議会
会議規則を改正**

いすみ市議会では、男女共同参画を考慮した議会活動を促進するため、女性議員が出産を理由に、議会や委員会を欠席できないよう欠席理由を明文化し、今後、女性議員が活躍できる環境整備を目的に会議規則の一部改正を行いました。

**農業委員会委員
女性委員3名を推薦**

任期満了に伴い、農業委員会等に関する法律の規定により、議会推薦の委員として4名を推薦しました。

- 重田勝海氏（夷隅地域）
- 山下玲子氏（夷隅地域）
- 中村玲子氏（大原地域）
- 増田伸子氏（岬地域）

**委員会
審査
報告**

**委員会
審査
報告**

6月11日と12日に、各常任委員会が開催され、委員会付託された議案及び請願を審査しました。
ここでは、議案第14号平成27年度いすみ市一般会計補正予算における主な質疑及び答弁について掲載いたします。

総務常任委員会

議案2件について審査を行いました

問 総務費寄附金のふるさと応援寄附金について、1億5千万円の増額が計上されているが、どのような周知をおこなったのか、また申込み件数はどれくらいあるのか。
答 ふるさと納税ポータルサイト、ふるさとチョイス及び市のホームページ並びにパンフレットで周知しています。また、申込み件数ですが6月9日現在で2456件、約4千万円の寄附金がありました。

文教厚生常任委員会

議案9件について審査を行いました。

問 公民館図書蔵書管理経費の図書購入費について、夷隅公民館への図書購入としての寄附とのことだが、購入に当たり希望図書の周知等を考えるはないか。
答 購入に際しては、担当職員のみでなく、関係団体と協議し選定しようと考えています。

産業建設常任委員会

議案4件について審査を行いました。

問 土庫費の住宅支援事業の国県等への返還金について、定住促進を目的とした住宅取得奨励事業で返還となった理由を伺いたい。
答 平成24年度にいすみ市定住促進住宅取得奨励金交付要綱に基づき奨励金を交付した方が、調査により住宅を売却したことが判明。交付要綱に定める定住5年以上居住する規定に反したことから、交付要綱の趣旨を説明のうえ返還を求め、国県からの補助率50%分を返還するものです。

Q&A 一般質問 市政をきく

第2回定例議会の一般質問は、6月4日に6名の議員から市政に関する諸問題についての質問があり、活発な議論が展開されました。ここでは、紙面の関係で主な質問及び答弁の一部を掲載します。
なお、一般質問及び議案の審議状況等、会議録をご覧になりたい方は、いすみ市のホームページ又は夷隅文化会館、大原文化センター及び岬公民館の各図書室で閲覧することができます。
(第2回定例議会の会議録は9月上旬に公開を予定しています。)

岩井豊重議員	補助金減額、使用料引上げの改正を慎重に行う事／介護保険制度改定後の市の取組み／自然を守るための環境づくりとバイオマスのさらなる利用
高森和久議員	いすみ医療センターを中核とした災害時の医療・救護及び救急・救助訓練の実施／災害用備蓄品の備蓄目標と充足率／HUG（避難所運営ゲーム）の継続的实施とリアルHUGの計画的な実施
山口朋子議員	介護支援ボランティアポイント制度の導入／病児・病後児保育事業／ヘルプカード
荒井 正議員	市長の政治姿勢／行政協力員制度／男女共同参画社会の推進／ごみの資源化・減量化
田井秀明議員	深堀バイパス開通に伴う周辺道路の交通安全対策／児童福祉法及び公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律の規定から生じるギャップ／診療・健診データの活用
久我 司議員	市民の生命を守る救命法の普及／マスコットキャラクター「いすみん」

補助金減額、使用料引上げの改正を慎重に行う事

岩井豊重議員

答 必要性のある事業を中心に補助し、使用料改定を実施する

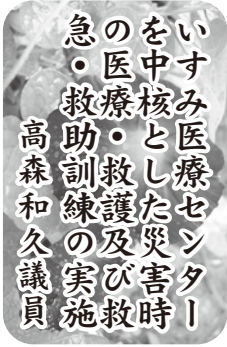
岩井議員 補助金等の減額による関係市民からの反応について市の見解を伺いたい。また、使用料について10月から引上げが予定されているがこの間に再見直しを検討する考えはあるか伺いたい。

市長 広域行政、学校整備、福祉、介護に多額の予算が必要となることから、これらの課題に対応できる行財政の確立が必要と考え、事業全般の見直し、補助金の削減をはじめとした予算のスリム化に着手させていただきました。今後、各種事業補助金については、自助共助を基本に真に必要なものがある事業を中心に補助していきたくと考えています。使用料の改定については、各施設の老朽化に伴い維持管理費の増加、電気料金の値上げを踏まえ、施設を利

用する人と利用しない人との間の公平性の観点から施設利用者に対して適正な受益者負担を求めるために行ったものであり、改定額は一律に算定したのではなく、施設ごとの維持管理経費を基に算定したものでなっています。

使用料引上げについては、適正な受益者負担の観点から施設ごとに利用者の方にご負担いただく額を算定したものであり、広報いすみ5月号に掲載し、市民の皆様にご理解とご協力をお願いしたところでありますので、10月から使用料改定を実施する予定です。

より実践的な医療救護及び救急、救助訓練の実施を検討する



答 より実践的な医療救護及び救急、救助訓練の実施を検討する

高森議員 県は千葉県災害医療救護計画を策定したが、市でも災害医療即応体制に即した医療救護訓練を実施する考えはないか伺いたい。

市長 夷隅健康福祉センターを中心に夷隅医師会、いすみ医療センターをはじめ地域医療機関、消防、警察、いすみ市をはじめ、関係市町の災害医療関係部門をメ

ンバーに夷隅地域災害医療対策会議を設置し、広域的連携による医療救護活動のあり方や体制整備について協議検討を行っています。特に、夷隅地域は災害拠点病院がなく、災害時迅速な医療救護活動を実施するには、県から災害医療協力病院として指定を受けた、地域医療機関の中核であるいすみ医療センターとの連携は非常に重要です。

今年度は医療機関と連携した救護訓練を夷隅地域災害医療対策会議主催で、いすみ医療センターをはじめ地域医療機関や関係機関が参加した災害医療の図上訓練を実施する協議を進めています。今後、いすみ医療センターをはじめ夷隅地域内の災害医療協力病院を中心に夷隅医師会や地域の医療機関、消防、警察など関係団体と連携協力したより実践的な医療救護及び救急、救助訓練の実施を検討したいと考えています。

介護支援ボランティアポイント制度の導入

山口朋子議員

答 介護予防を推進する観点から調査・研究を進め、介護保険施設等での活動の評価をポイント化することが想定される

山口議員 平成24年12月議会の一般質問後、導入に向けての調査・研究は進められたか。また、導入を検討する場合、介護支援ボランティア、社会参加・地域貢献をポイントとして奨励する方法等があるがどのように考えるか伺いたい。

健康高齢者支援課長 市では、高齢者の社会参加活動を通じて介護予防を推進する観点から、介護支援ボランティアポイント制度について調査・研究を進めてきました。

制度の運用に関しては、介護保険地域支援事業の範囲内で行うことが求められています。従いまして、介護支援ボランティアの対象となる活動は、ボランティアの主な受入機関となる介

護保険施設等での話し相手、レクリエーション等の指導、シーツ交換、散歩の補助などで、それらを活動の評価としてポイント化することが想定されます。

市長の政治姿勢

荒井 正議員

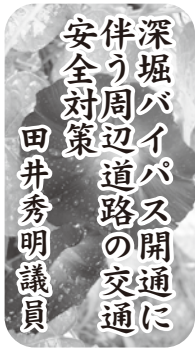
答 収納率は大幅に向上している

荒井議員 多額の未収金が出ているが回収の取組状況について伺いたい。

市長 副市長を本部長としたいすみ市税等収納特別対策本部を設置し、管理職徴収や電話催告など全庁体制による収納率の向上に取り組むとともに、平成26年度には、税務課に滞納整理を専門的に行う滞納整理班の設置と国税庁OBを市税等徴収指導員として配置し、滞納処分強化を図ってきました。

さらに、滞納処分を行う上で重要となる財産調査も強化し、預貯金、給与、生命保険等の一般的な調査に加え、保証金や売掛金といった困難な調査も積極的に実施し、また初めてとなる

搜索も実施し、現金を動産として差押を行いました。その結果、平成26年度において、約1億7700万円の債権の差押等を執行し、換価を含め約2600万円の税収を確保しました。こうした取り組みで一般税、国民健康保険税の収納率は大幅に向上してきました。今年度は、税務課職員を増員し、更なる滞納者の実態調査等を実施し、滞納額の縮減に向け差押を含めた滞納処分の強化に努め、収納率アップを図り市民サービスの向上に努め、さらに未収金の圧縮に全力で取り組んでいきたいと考えています。



答
交通規制を担当する部署、他の道路管理者と協議する

田井議員 深堀バイパス開通に伴う周辺道路の交通安全対策について、どのような計画で進められるか伺いたい。
建設課長 国道128号は、

蔓延的な渋滞が続いているのが現状で混雑を避け、通学路であり、生活道路である市道0123号線を抜く歩行者、自転車利用者の交通事故の危険性が高まっています。市では、通学路の緊急点検で指摘、要望のありました路面標示の交通安全施設の整備を実施し、警察では40キロメートル規制を行なっておりますが、通過車両のスピード抑制に至っておりません。交通事故防止には、歩道や進入防護柵の設置が最も有効的な施設ですが、住家が連担していること、踏切が存在することなどから莫大な費用と時間が必要なことから早急な効果が出ないことが現状です。
対策としては、市道0123号線を中心とした区域内での車両の速度を毎時30キロメートル以下に抑制するゾーン30の指定、路面に突起をつけるハンブや対面通行を一部分抑制する狭窄部を設けるシケインが考えられますが、道路利用者や地域住民との調整が必要なることから交通規制を担当する部署、他の道路管理者との協議を重ねたいと考えています。



答
応急手当普及員の養成について対策を検討する

久我議員 普通救命講習の講師ができる公的資格である応急手当普及員を養成し、救命講習の普及を促進する考えがあるか伺いたい。
市長 心肺停止の場合は救急車到着まで何らかの処置を施さなければ蘇生の可能性がほとんどなくなるため、救命手当での普及は最重要課題とされており、一人でも救命講習会の受講修了者を増やすことが大切です。
救命講習は、医師や救急隊員が指導することとなりますが、消防職員は本来の業務に従事する必要があるため、救命講習の普及に十分な時間、回数を費やすことが容易ではなく、応急手当普及員の養成は指導者のマンパワー不足を補う上で非常に有効と考えますので、広域消防本部と連携協力し、応急手当普及員の養成について対策を検討していきたいと思っております。

全国市議会議長会
永年在職議員
を表彰

6月17日に開催された第91回全国市議会議長会定期総会において、3名の前議員と2名の議員が永年在職表彰を受賞し、6月19日定例会前に本会議場において表彰状の伝達式を行いました。

(市議会議員として3年以上の在職期間を有し、町議会議員の勤続年数2分の1を推算)

議員在職20年以上
君塚利雄 前議員

議員在職15年以上
麻生 実 議員

議員在職10年以上
渡辺敏男 前議員

高梨庸市 前議員
元吉 基 議員

市政を知るために
議会を傍聴しませんか
第3回定例会日程(予定)

8月25日(火)10時	開会
27日(休)10時	議案の上程
9月1日(火)10時	一般質問
2日(水)9時	議案質疑
4日(金)9時	委員会
15日(火)9時	決算委員会
16日(水)9時	決算委員会
29日(火)10時	委員長報告 議案審議 閉会

市民生活に直結した重要な問題が審議されています。市政への知識を深め、市政を身近に感じingためにも、議会を傍聴してください。
傍聴の際は市役所大原庁舎4階議会事務局で受け付けをお願いします。
なお、傍聴人数は、先着順で25名までです。

編集 議会だより編集委員会
TEL 0470-621406
ホームページアドレス
<http://www.city.isumi.lg.jp/>
メールアドレス
gikai@city.isumi.lg.jp